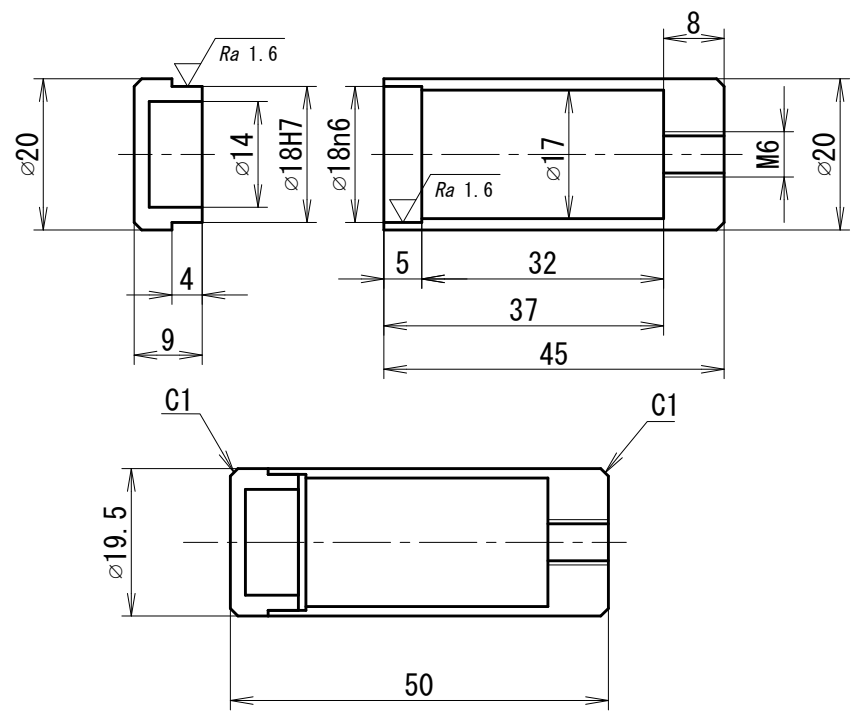
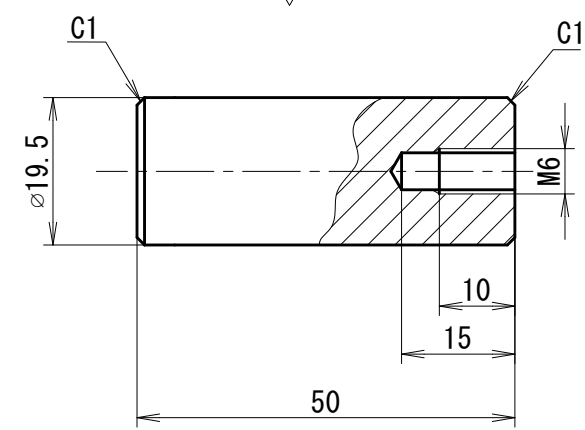
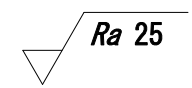


3 中空型



- 注 1 : 組み合わせてからφ19.5に加工する。組み立てて動かしてみて、外周がシリンダにあたるようであれば、さらに外周を小さい径にする。
- 注 2 : 個々に公差の指示がない寸法公差は、JIS B0405 中級 (m) とする。
- 注 3 : 指示のない各部の面取りはC0.2とする。

3 中実型



- 注 1 : ロッドと組み合わせてからφ19.5に加工する。組み立てて動かしてみて、外周がシリンダにあたるようであれば、さらに外周を小さい径にする。
- 注 2 : 中空型と比較して、質量が大きいので運転性能はいくらか低下するが、模型としては忠実型の方が作りやすい。

設計	石田正治 Shoji ISHIDA 2014/3/29		尺度	1 : 1	投影法	第 3 角法
図名	ディスプレイサ	個数	1	材料	A2011	
				図番	SEE-4-P003-0	